



開館時間
 ●中央図書館
 平日 9:00~20:00
 土日祝 9:00~18:00
 ●豊科・三郷・堀金・明科図書館
 10:00~18:00

安曇野市図書館
キャラクター「ぼぼん」

1	日	月	火	水	木	金	土
		①	②	③	④	5	6
7	8	⑨	10	11	12	13	
14	⑮	16	17	18	19	20	
21	⑳	22	23	24	25	⑳	27
28	㉑	30	31				

文字の読書が困難な方は、図書館へご相談ください

●年末年始：12月28日～1月4日まで全館休館となります

1月の図書館イベント

豊科図書館 チャレンジ講座②
 エンディングノート講座
 ～自分に合った終活を知る～



年齢によって適した書き方が変わるエンディングノート。大切な人、家族、自分と向き合い、自分に必要な終活・エンディングノートについて学びます。

日 1月20日(土)14:00~15:30 (開場13:30)
 場 豊科交流学習センター「きぼう」2階学習室1
 講 依田麻衣子さん(行政書士)
 費 無料 定 20人(先着順)
 申 12月23日(土)から直接または電話で
 問 豊科図書館 Tel.71-4022

映画上映会

定 100人 申 不要(当日先着順) 費 無料



歌う！ヒットマン (上映時間 82分)

草刈正雄主演のミュージカルコメディ。女に奇妙な薬を飲まれた凄腕ヒットマンのJK(草刈正雄)。それはポップな歌を歌い踊り続けなければ心臓が爆発してしまうという薬だった。解毒剤を入手するため黒幕を捜し始めたJKだったが、かつての弟子が立ちふさがり…。

日 1月12日(金)開場18:00 上映18:30
 場 穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール
 問 中央図書館 Tel.84-0111

読書バリアフリー用品展示

図書館には、文字が見えにくい、本を読むことが難しい人のために読書をサポートするバリアフリー用品があります。各館のバリアフリー用品を集めた展示を行います。

日 12月16日(土)～1月25日(木)
 場 市内図書館

数量限定！
 本のお年玉



年齢やテーマごとに包装したスタッフおすすめの
 本2冊セットを貸し出します。何の本が出てくるかは楽しみ。



日 1月5日(金)10:00～(中央図書館は9:00～)
 ※無くなり次第終了
 場 市内図書館
 問 中央図書館 Tel.84-0111



バリアフリー用品 (一例)

- ・リーディングトラッカー (読みたい行を強調できる)
- ・大活字本 (通常より大きな文字を用いた本)
- ・Tellme (てるみー) (印刷物についている音声コードを読み上げる)
- ・点字図書
- ・朗読 CD



Tellme (てるみー)

文化施設 展覧会・イベント情報

施設名	展覧会・イベント	日時・場所	費用・定員・申し込み
安曇野高橋節郎記念美術館 Tel.81-3030	日展工芸美術長野県入選者展	期 12月13日(水)～2月25日(日) 場 水辺のギャラリー、ホール	費 要入館料
文書館 Tel.71-5123	「岩原村北部絵図」発表会	日 1月14日(日)・21日(日) ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 場 2階講義室	費 無料
	「三郷の宝」刊行記念展示	期 1月21日(日)～3月31日(日) 場 閲覧コーナー	費 無料
穂高交流学習センター「みらい」 Tel.81-3111	京都芸術大学アートプロジェクト展示	期 1月21日(日)～2月4日(日) 場 展示ギャラリー	費 無料

■休館日、開館時間などは各施設へお問合せください

豊科郷土博物館友の会展 新春書芸展・戦時生活展



友の会書道部会員の新春を祝う書と、戦時生活部の皆さんが丹念に調査した成果を同時に展示します。

日 1月13日(土)～28日(日)9:00～17:00
 ※最終日は16:00まで
 場 2階展示室 費 要入館料
 問 豊科郷土博物館 Tel.72-5672

関連企画

事項共通 費 要入館料 申 不要

書芸展「ギャラリートーク」
 日 1月18日(木)13:30～14:30
 講 茅野秀濤さん(白岬会代表)

戦時生活展「戦争体験者の話を聞く会」
 ①戦争一色の南農生の生活
 日 1月14日(日)13:30～15:00
 場 豊科公民館2階大会議室
 ②戦争末期、満州での航空兵の訓練
 日 1月21日(日)10:00～11:30
 場 博物館2階学習室

コラム 市誌編さんだより 第18回
 安曇野に刻まれた最初の足跡

市誌編さん専門調査会
 考古部会 専門調査員 百瀬 新治

安曇野市のルーツを考える時、最初にこの地を訪れたのは誰で、それはいつ頃のことだったのかがまづ知りたいことだと思います。

日本列島には、今から数万年前の旧石器時代に人間が生活していた痕跡が各地に残されています。市内でも多くの遺物等が出土していますが、現時点で確実に旧石器だといえるものは確認されていません。しかし、可能性のある石器が発見されていることから、近い将来市内で1万年より古い時代の人間の足跡が見つかるかもしれません。

現在、安曇野で最も古い時期のものとして残されている遺物の一つが、三郷東小倉遺跡から出土した有舌尖頭器(左図)です。ほかにも市内の数カ所で見つかっていますが、長さ4センチほどの矢じりに似た石器で、旧石器時代から縄文時代にかけての代表的な遺物です。また、三郷東小倉遺跡からは古い時代の縄文土器も出土しており、今から7、8千年前の生活の跡と考えられます。遅くてもこの時代から安曇野の歴史が始まったと言えるでしょう。

出土した有舌尖頭器